

県民意見の集約・県民への情報提供について

1 県民フォーラムチーム

水源環境保全・再生の取組について、県民の意見を幅広く集約するとともに、水源環境保全・再生に係る情報の提供・発信等を目的に、県民会議の公募委員が中心に企画・運営した。また、県民フォーラムにおける県民意見を集約し、県知事に提出するとともに、点検結果報告書に反映した。

(1) これまでの活動内容

ア 県民フォーラムの開催

回	開催地域	開催日	開催地	参加者数	意見数
1	県西地域	H19.10.23(火)	山北町	250名	77件
2	県北地域	H20.1.17(木)	相模原市	182名	54件
3	県央・湘南地域	H20.3.23(日)	秦野市	110名	38件
4	横須賀・三浦地域	H20.5.16(金)	横須賀市	74名	17件
5	横浜・川崎地域	H20.7.31(木)	横浜市	91名	29件
6	(総括)	H21.2.11(水)	相模原市	326名	88件

イ 県民フォーラム意見報告書の提出

- ・ 第1～3回分を平成20年5月15日に県知事に提出。 県から平成20年9月11日に回答。
- ・ 第4～5回分を平成20年12月18日に県知事に提出。 県から平成21年3月27日に回答。
- ・ 第6回分を平成21年3月27日に県知事に提出。

(2) 課題(点検結果報告書 P12-7)

- ・ 横浜・川崎等の水源地域でない県民や山梨県民への有効な啓発事業の展開
- ・ 児童生徒に対する啓発・教育の展開

2 事業モニターチーム

12の特別対策事業を県民の目線でモニターし、その結果を発信することを目的に、公募委員が中心となって企画し、森チームと水チームの2チームに分かれて実施し、結果はニュースレター「しずくちゃん便り」により県民に周知した。また、その意見を集約したものを点検結果報告書に反映し、県知事に提出した。

(1) これまでの活動内容

	実施日	対象事業	実施場所
森 チ ー ム	H20.5.17(土)	地域水源林整備の支援	秦野市
	H20.9.10(水)	水源の森林づくり事業の推進	山北町
		間伐材の搬出促進	秦野市
	H20.10.30(木)	丹沢大山の保全・再生対策	清川村
H21.2.9(月)	溪畔林整備事業	清川村	
水 チ ー ム	H20.5.21(水)	河川・水路における自然浄化対策の推進	小田原市、開成町
	H20.9.5(金)	県内ダム集水域における公共下水道、合併処理浄化槽の整備促進	相模原市
		H20.10.28(火)	地下水保全対策の推進
	H21.1.18(日)	河川・水路における自然浄化対策の推進	厚木市
市民事業支援制度		山北町、大井町	

(2) 課題(点検結果報告書 P12-8)

- ・ 事前知識の習得
- ・ 施策調査専門委員会との連携
- ・ 県民の直接参加を図る仕組みの検討

3 コミュニケーションチーム

ニュースレター「しずくちゃん便り」の編集・発行を担当し、事業モニターの活動報告を8回、県民会議が編集したものを3回発行した。また、県のホームページに対する意見を報告した。

(1) これまでの活動内容

ア ニュースレターの発行

号	発行日	タイトル
1	H20. 7.18(金)	里山整備に注ぐパワーはすごい(地域水源林整備の支援)
2	H20. 7.31(木)	メダカも喜ぶ河川整備(河川・水路における自然浄化対策の推進)
3	H20.11. 4(火)	ダム集水域の流入水をきれいに (県内ダム集水域における公共下水道、合併処理浄化槽の整備促進)
4	H20.11.20(木)	活動しています!水源環境保全・再生かながわ県民会議
5	H20.12. 5(金)	育林、整備、伐採、そして流通の現場を見る (水源の森林づくり事業の推進、間伐材の搬出促進)
6	H20.12.15(月)	地下水も郊外河川もきれいに (地下水保全対策の推進、河川・水路における自然浄化対策の推進)
7	H20.12.25(木)	水源環境の保全に取り組む市民活動を応援します!
8	H21. 1.22(木)	丹沢大山の自然をよみがえらせ水源を守ろう (丹沢大山の保全・再生対策)
9	H21. 3. 3(火)	県民もがんばる水源環境保全・再生の取組み(市民事業支援制度)
10	H21. 3.18(水)	溪畔林は森から川への恵みの移行ゾーン(溪畔林整備事業)
11	H21. 3.27(金)	水源地・森林再生の第2ステージに向けて

イ 県のホームページに対する意見

- ・ 平成20年11月27日に県に報告。 県から平成21年3月27日に県民会議に回答。

(2) 課題(点検結果報告書 P12-9)

- ・ ニュースレターの発行部数の増加や配布方法など効果的な広報活動

4 当面のスケジュール(準備段階)

5月29日 第9回県民会議において検討。

6月上旬～ 事務局から県民会議委員に対して意見照会
事務局にて意見とりまとめ

7月中旬～ 学習会(事業説明、現地)
公募委員等の今後の活動方向についての検討会

(7月下旬)時期未定 第10回県民会議において検討。 実行